

JAMA/JAPIA統一データシート改正内容のまとめ (Ver.2.32)

- ・ 本資料は、JAMA/JAPIA統一データシートのバージョンアップ(Ver.2.32)による変更点をまとめたものです。 [15年11月1日リリース予定]
- ・ 最新版のJAMA/JAPIA統一データシートは、15年11月以降、JAPIAホームページ (<http://www.japia.or.jp/>) より入手できます。
- ・ JAMA/JAPIA統一データシートは、今後もバージョンアップされる可能性があります。

2015年11月1日
一般社団法人 日本自動車部品工業会
製品環境部会

＜Ver.2.32による改正内容一覧表＞

ファイル	改正項目	改正内容	詳細説明
I. 記入帳票	1. 表紙	<ul style="list-style-type: none"> ・バージョン、日付を更新しました。 ・改正の説明を追記しました。 	3ページ
	2. パスワード	<ul style="list-style-type: none"> ・記入帳票を開く際のパスワードを変更しました。(パスワードは調査依頼元に確認してください。) 	(なし)
	3. チェック仕様	<ul style="list-style-type: none"> ・IMDSの変更に伴い、「項目番号32 材質表示」の入力チェック仕様を変更しました。 	4ページ
II. 外部リスト	4. 材料リスト MAT	<ul style="list-style-type: none"> ・JISの変更に伴い、整合化しました。 ・IMDSコミッティ材の変更に伴い、整合化しました。 ・誤記がありましたので訂正しました。 ・ユーザ要望により、選択できる材料を追加しました。 ・「材料リスト補足説明資料」を参照願います。 	5ページ
	5. 化合物リスト IMDS_SUB	<ul style="list-style-type: none"> ・IMDS BSLの変更内容(追加・修正・削除)を反映しました。 ・これに伴い、化合物名称(日本語)を見直しました。 ・REACHのSVHC(高懸念物質)のフラグを追加しました。(2015年6月15日追加分) 	6ページ
	6. 化合物の GADSL分類 IMDS_CATEGORY	<ul style="list-style-type: none"> ・GADSL改正(2015Version1.3)に合わせ修正しました。 	(なし)

I. 記入帳票の改正内容

1. 表紙

JAMA/JAPIA統一データシート

Ver.2.32
2015年11月1日

＜変更点＞
バージョン、日付を更新
しました。

JAMA/JAPIA統一データシートの改正を、下記の通り実施します。

＜2015年11月1日＞

- ・IMDSとの整合と、入力者の利便性向上を図り、小改訂版(Ver2.32)を発行しました。
改正内容の詳細につきましては、JAPIAホームページ掲載の資料を参照して下さい。
- ・最新GADSL(2015 GADSL Version 1.3)に整合化し、外部リストを更新しました。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2015年6月15日に追加されましたので、外部リストを修正しました。

＜変更点＞
改正内容を追記
しました。

＜2015年6月1日＞

- ・IMDSとの整合を図り、小改訂版(Ver2.31)を発行しました。
改正内容の詳細につきましては、JAPIAホームページ掲載の資料を参照して下さい。
- ・最新GADSL(2015 GADSL Version 1.0)に整合化し、外部リストを更新しました。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2014年12月17日に追加されましたので、外部リストを更新しました。

＜2014年10月1日＞

- ・IMDSとの整合と、入力者の利便性向上を図り、小改訂版(Ver2.30)を発行しました。
改正内容の詳細につきましては、JAPIAホームページ掲載の資料を参照して下さい。
- ・最新GADSL(2014 GADSL Version 1.2)に整合化し、外部リストを更新しました。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2014年6月16日に追加されましたので、外部リストを修正しました。

＜2014年6月1日＞

- ・IMDSとの整合を図り、小改訂版(Ver2.21)を発行しました。
改正内容の詳細につきましては、JAPIAホームページ掲載の資料を参照して下さい。
- ・最新GADSL(2014 GADSL Version 1.1)に整合化し、外部リストを更新しました。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2013年12月16日に追加されましたので、外部リストを更新しました。

＜2013年10月1日＞

- ・IMDSとの整合と、入力者の利便性向上を図り、小改訂版(Ver2.20)を発行しました。
改正内容の詳細につきましては、JAPIAホームページ掲載の資料を参照して下さい。
- ・欧州REACH規則のSVHCが、2013年6月20日に追加されましたので、外部リストを修正しました。

(以下、省略)

3. チェック仕様

IMDSの仕様変更に伴い、JAMAシートの入力チェック仕様を変更します。
IMDSの変更日は2015年11月19日です。

IMDSの材質表示有無欄の記入条件の変更

- ・チェック対象とするVDA分類の範囲を適正化(5.1.x、5.3のみ ⇒ 5.xすべて)
- ・重量の閾値25gでのチェックを廃止*

*: 従来のJAMAシートにはこのチェックは搭載されておらず、影響なし

□JAMAシートでの入力チェック仕様の変更

<従来>

- ・「VDA分類5.1.x」かつ「100g超」かつ「未回答」 ⇒ エラー
- ・「VDA分類5.3」かつ「200g超」かつ「未回答」 ⇒ エラー



<変更後>

IMDSの変更後の条件に合わせる。(赤字部分が変更箇所)

- ・「VDA分類5.1.x**または5.4.x**」かつ「100g超」かつ「未回答」 ⇒ エラー
- ・「VDA分類**5.2または5.3**」かつ「200g超」かつ「未回答」 ⇒ エラー

IMDSの適用日程(11月19日)にかかわらず、11月1日以降はVer.2.32にてデータ作成いただくことをお勧めします。(下流の会社でのIMDS登録時のエラー発生を減らすため)

II. 外部リストの改正内容

4. 材料リスト

海外自動車メーカー、部品メーカーからのデータ否認を削減することを狙いとし、従来の材料記述を一部変更致します。

下記材料(1点)につきましては、約1年の並行使用期間を設けた後、旧記述は外部リストより削除させていただきます、データチェックにおいてはエラーの扱いとさせていただきます。

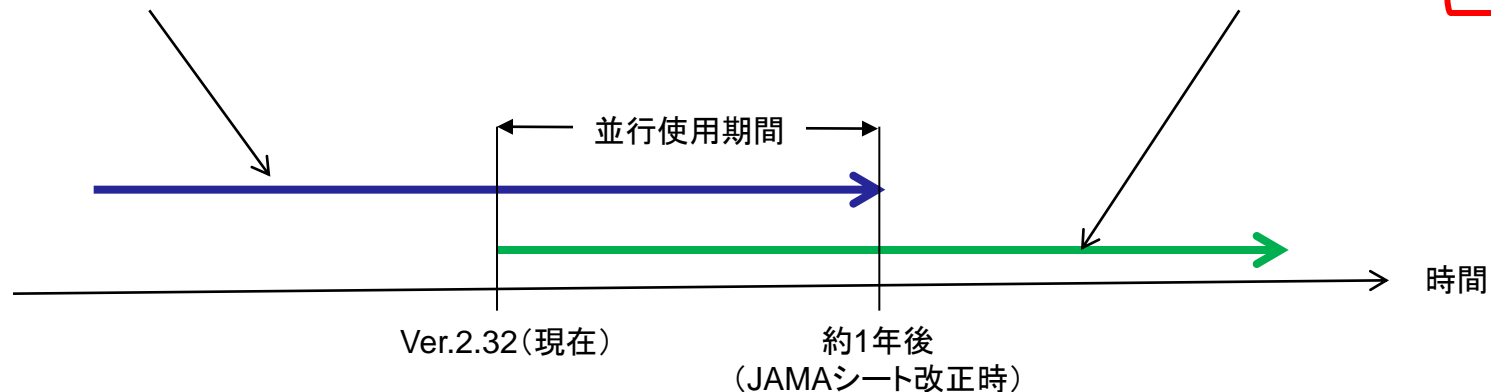
<変更前>

構成材料名称 (英語)	構成材料名称 (日本語)	材料規格	材料コード (金属・ その他)	VDA 材料分類 コード	IMDS 登録名称
Semiconductor	半導体用材料 (シリコンウェハー、 ガリウムヒ素など)	JAMAA4444	SEMICON	7.2	SEMICON

<変更後>

構成材料名称 (英語)	構成材料名称 (日本語)	材料規格	材料コード (金属・ その他)	VDA 材料分類 コード	IMDS 登録名称
Semiconductor	半導体用材料 (シリコンウェハー、 ガリウムヒ素など)	JAMAA4444	SEMICON	4.2	Semiconductor

変更



なお、他の変更点につきましては、「材料リスト補足説明資料」を参照願います。

5. 化合物

前回の改正以降、BPR*関係の物質については、GADSLに特別な判断の記述がありますので引き続き、注意して対応いただく必要があります。

*: Biocidal Products Regulation 欧州殺生物性製品規則

<内容>

GADSLでの“Biocidal coatings / biocidal additives, selected”の区分のつけ方

使用許可⇒「D」、一つ以上の用途(Product Type)で禁止⇒「D/P」



JAMAシートでは、GADSL区分に従い、単純に「D」⇒茶、「D/P」⇒紫、「P」⇒赤”としていますが、殺生物目的で使用しない場合など、条件により対象外となります。

⇒他の「D/P」「P」と同じように規制の対象と判断すべきではありません。

2015年11月1日時点で、IMDSおよびJAMAシートにはBPRのための調査項目・機能が備わっておりませんが、これらの含有がある場合、自動車メーカーから個別の確認が発生する可能性があります。業界での標準的な調査手法が未決定ですので、引き続き、この動向にご注意いただくとともに、「殺生物性製品規則」の解釈・運用が明確になるまでは、最小限の対応としていただき、サプライチェーンに過剰な負荷(部品メーカーを起点に不必要な再調査、切替要求等)を掛けることを自粛いただくことをお勧めいたします。

(補足説明) 旧バージョンとの互換性について

(1) 外部リスト

互換性なし。

必ずVer.2.32の外部リストを利用して下さい。

旧バージョンの外部リスト(Ver.2.01 ~ Ver.2.31)は、

エラーチェックや選択入力が正しく動作しないため利用することができません。

(2) CSVファイル

互換性あり。

旧バージョン(Ver.2.01 ~ Ver.2.31)にて作成したCSVファイルでも

取り込みできます。

ただし、入力内容によっては、外部リストの見直しに伴い、

エラーが発生する可能性があります。この場合データの修正が必要となります。